

各位



「近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合」への出資について

株式会社池田泉州銀行（頭取CEO 鶴川 淳、以下「当行」）は、株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社（代表取締役 中井 一郎）と株式会社 AGS コンサルティング（代表取締役 軒澤 力・廣渡 嘉秀）が共同で設立した「近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に出資参加することを決定しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、新型コロナウイルス感染症等の影響により経営環境が悪化した事業者の復興及び事業再生等を早期に実現するため、富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県を対象として、同府県に本店又は主要事業拠点を有する事業者及び同 12 府県の地域経済の再活性化に資する事業を行う事業者等に対し、過剰債務の解消、必要資金の提供及び人的支援を行うことを主たる目的としています。

当行は、本ファンドの活用等を通して、今後も新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けている事業者の皆さまへのご支援と地域活性化への貢献に取り組んでまいります。

【ファンド概要（2020年7月31日時点）】

| | |
|-------------|---|
| 名称 | 近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合 |
| ファンド総額 | 設立時 3,280 百万円 |
| 有限責任組合員(LP) | 株式会社池田泉州銀行、株式会社りそな銀行、株式会社愛知銀行、株式会社関西みらい銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社十六銀行、株式会社第三銀行、株式会社但馬銀行、株式会社中京銀行、株式会社富山銀行、株式会社富山第一銀行、株式会社名古屋銀行、株式会社南都銀行、株式会社福井銀行、株式会社福邦銀行、株式会社北陸銀行、株式会社三重銀行、株式会社みなと銀行 尼崎信用金庫、大阪信用金庫、大阪シティ信用金庫、大阪商工信用金庫、京都信用金庫、京都中央信用金庫、桑名三重信用金庫 株式会社日本政策投資銀行、株式会社ゆうちょ銀行 |
| 無限責任組合員(GP) | 株式会社 AGS コンサルティング、REVIC キャピタル株式会社 |
| 設立日 | 2020年7月31日 |
| 存続期間 | 10年（最大3年まで延長可） |

以上